

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月31日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ワットマン
 コード番号 9927 URL <http://www.wattmann.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 一郷
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理総務グループ グループ長 (氏名) 渡邊 匡
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 045-959-1100

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年3月期第3四半期	2,336	△4.5	165	△19.7	176	△13.6	159	△16.7
23年3月期第3四半期	2,445	0.5	205	7.4	204	10.3	191	4.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	14.55	—
23年3月期第3四半期	17.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
24年3月期第3四半期	3,365	2,288	68.0
23年3月期	3,381	2,197	65.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,288百万円 23年3月期 2,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,100	△3.5	290	4.9	280	3.0	260	4.4	23.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	11,368,541 株	23年3月期	11,368,541 株
24年3月期3Q	428,813 株	23年3月期	428,813 株
24年3月期3Q	10,939,728 株	23年3月期3Q	10,939,728 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
【第3四半期累計期間】	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11
5. 補足情報	12
(1) 仕入及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の落ち込みから回復に向かっているものの、欧米の財政・経済不安による円高により先行きは不透明感を増し、依然として雇用情勢や所得環境は厳しく、生活防衛意識や節約志向の高まりにより個人消費は低迷し、引き続き厳しい状況で推移いたしております。

このような状況のもと、当社は当事業年度を事業拡大の準備期間と位置付けており、マニュアルの充実によりマネジメント力の強化を積極的にすすめてまいりました。

営業政策面では将来の成長に向けて、売筋ジャンルの強化、積極的な買取と査定精緻化を進め、良品在庫の増大に努めてまいりました。

また、早期売価変更と売場への継続的な商品供給を行い商品鮮度を維持するとともに、お客様目線の売場づくりを進め、お客様の購買意欲を高め、売上高の増加と売上総利益額・率の向上に努めてまいりました。

当第3四半期会計期間においては、オフハウス逗子店をブックオフ逗子久木店に転換いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は、前年同四半期と比べ既存店で1億4百万円(4.4%)減収の22億82百万円、全社で1億9百万円(4.5%)減収の23億36百万円、営業利益は、前年同四半期と比べ既存店で21百万円(5.5%)減益の3億67百万円、全社で40百万円(19.7%)減益の1億65百万円、経常利益は、前年同四半期と比べ27百万円(13.6%)減益の1億76百万円、四半期純利益は、前年同四半期と比べ31百万円(16.7%)減益の1億59百万円となりました。

なお、オフハウス逗子店及びブックオフ逗子久木店以外を既存店としております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① オフハウス事業

当セグメントにおきましては、子供服・メンズ服・ホビーが健闘いたしましたが、オフハウス逗子店の閉店による売上減少や在庫処分により、売上高は、前年同四半期と比べ73百万円(6.5%)減収の10億60百万円、セグメント利益(営業利益)は、前年同四半期と比べ26百万円(13.5%)減益の1億67百万円となりました。

② ハードオフ事業

当セグメントにおきましては、ゲーム及びコンピュータ関連商品の積極的な買取強化をいたしましたが、地デジ需要の終息等により、売上高は、前年同四半期と比べ14百万円(2.3%)減収の6億18百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、前年同四半期と比べ5百万円(5.9%)増益の97百万円となりました。

③ ブックオフ事業

当セグメントにおきましては、ゲームソフトが順調に推移し、ブックオフ逗子久木店が開店いたしましたが、売上高は、前年同四半期と比べ21百万円(3.1%)減収の6億57百万円、セグメント利益(営業利益)は、ブックオフ逗子久木店の開店による初期費用の発生等により前年同四半期と比べ35百万円(33.6%)減益の69百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて58百万円減少し、12億89百万円となりました。これは主に現金及び預金が39百万円減少、1年内償還長期預け金が10百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて42百万円増加し、20億75百万円となりました。これは投資有価証券が49百万円増加、有形固定資産が31百万円増加し、敷金及び保証金が25百万円減少、長期前払費用が9百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ16百万円減少し、33億65百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて12百万円増加し、3億94百万円となりました。これは主に、未払費用が34百万円増加、買掛金が23百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が15百万円減少、賞与引当金が14百万円減少、未払消費税が12百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて1億20百万円減少し、6億81百万円となりました。これは主に、長期借入金が1億20百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ1億8百万円減少し、10億76百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ91百万円増加し、22億88百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億37百万円増加し、その他有価証券評価差額金が45百万円減少したことによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年10月31日付の「平成24年3月期第2四半期決算短信」にて発表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項ありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	674,145	635,056
売掛金	25,233	20,806
商品	455,674	452,956
その他	193,016	180,592
流動資産合計	1,348,070	1,289,411
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	386,379	420,976
土地	583,125	583,125
その他(純額)	77,410	73,856
有形固定資産合計	1,046,915	1,077,959
無形固定資産	20,080	17,217
投資その他の資産		
敷金及び保証金	691,091	665,128
その他	275,453	315,379
投資その他の資産合計	966,545	980,508
固定資産合計	2,033,541	2,075,684
資産合計	3,381,612	3,365,095
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,714	28,757
1年内返済予定の長期借入金	189,986	174,386
未払法人税等	13,642	11,450
賞与引当金	21,000	6,750
その他	152,391	173,654
流動負債合計	382,735	394,998
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	437,261	316,496
退職給付引当金	—	389
その他	164,460	164,426
固定負債合計	801,721	681,311
負債合計	1,184,456	1,076,309

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	1,681,733	1,681,733
利益剰余金	820,633	957,942
自己株式	△57,097	△57,097
株主資本合計	2,945,269	3,082,578
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△66,726	△112,405
土地再評価差額金	△681,387	△681,387
評価・換算差額等合計	△748,114	△793,792
純資産合計	2,197,155	2,288,785
負債純資産合計	3,381,612	3,365,095

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	2,445,704	2,336,667
売上原価	837,386	781,883
売上総利益	1,608,317	1,554,783
販売費及び一般管理費	1,402,377	1,389,441
営業利益	205,939	165,342
営業外収益		
受取利息	5,930	5,273
受取配当金	6,537	11,413
受取手数料	1,506	7,725
雑収入	3,540	3,728
営業外収益合計	17,514	28,141
営業外費用		
支払利息	12,286	9,001
社債利息	3,003	2,996
雑損失	3,407	4,719
その他	419	193
営業外費用合計	19,116	16,910
経常利益	204,338	176,573
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	27,335	—
特別利益合計	27,335	—
特別損失		
固定資産除却損	—	3,753
投資有価証券評価損	27,335	5,210
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,431	—
特別損失合計	34,766	8,963
税引前四半期純利益	196,907	167,609
法人税等	5,891	8,421
四半期純利益	191,015	159,188

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	ハードオフ 事業	オフハウス 事業	ブックオフ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	632,870	1,134,331	678,502	2,445,704	—	2,445,704
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	632,870	1,134,331	678,502	2,445,704	—	2,445,704
セグメント利益	92,345	194,056	104,873	391,275	—	391,275

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	391,275
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△185,335
棚卸資産の調整額	—
四半期損益計算書の営業利益	205,939

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	ハードオフ 事業	オフハウス 事業	ブックオフ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	618,549	1,060,782	657,336	2,336,667	—	2,336,667
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	618,549	1,060,782	657,336	2,336,667	—	2,336,667
セグメント利益	97,779	167,939	69,620	335,339	—	335,339

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	335,339
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△169,997
棚卸資産の調整額	—
四半期損益計算書の営業利益	165,342

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

1. 商品仕入実績

当第3四半期累計期間における商品仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)
ハードオフ事業	231,362
オフハウス事業	263,442
ブックオフ事業	284,361
合計	779,165

(注) 1 金額は仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2. 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)
ハードオフ事業	618,549
オフハウス事業	1,060,782
ブックオフ事業	657,336
合計	2,336,667

(注) 1 金額は販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税は含まれておりません。